

みんなのわ

発行日	令和7年 8月16日
編集者	会長 勝俣三郎
発行	御殿場市ボランティア連絡協議会
電話	0550-70-6801

支援の「わ」ご協力ありがとうございます。

御殿場市ボランティア連絡協議会 会長 勝俣三郎

各地に発生する災害で被災された方々や地域のために、私たち御殿場市ボランティア連絡協議会としてこれからも出来る支援を精一杯していきたいです。

東日本大震災の支援活動として、平成23年からは募金活動や被災地復興支援視察など、新型コロナウイルス感染騒動からは、岩手県三陸の海産物支援販売を行い、皆様のご協力により延べ7,476袋373万円余りの支援をすることが出来ました。

昨年令和6年1月1日に能登半島地震が発生。北陸地方を中心に多くの方が被災し甚大な被害を受けました。昨年は能登半島地震復興支援活動として、ふじざくら館内社会福祉協議会窓口でふじざくら来館者の皆様に募金をお願いしました。被災地復興の進捗状況は、まだまだ道半ばと報じられております。発災から1年6ヶ月が経過した現在も、未だに自宅まで飲み水が通っていない現状や、被災した多くの方が仮設住宅で暮らしている状況です。日常の生活に戻るためには長期の支援が必要になります。

本年2月22日能登半島地震支援活動として、「NPO法人グランドワーク三島」が主催する被災地能登の「子供を元気に富士山プロジェクト」に、県東部ボランティア交流会の3市、御殿場市・沼津市・三島市のボランティアの代表が招かれ、伊豆長岡の「いずみ荘」において、能登地震で被災された親子40名の方々より、被災状況等のお話を聞かせていただきました。

また、ボランティア連絡協議会会員の「災害VC御殿場」では、被災直後からほぼ毎月のように能登へ支援活動に行き、現在は被災者の癒しボランティア「足湯」活動に参加しております。

地震の怖さは東日本大震災や能登半島地震で皆さんも十分承知と思いますが、「明日は我が身」です。一日も早く復興し元気を取り戻せるよう応援して行きましょう。

これからも皆様と共に、日本一の富士山麓御殿場からボランティアの「わ・みんなのわ」を大きく拡げて行きたく、ご協力お願い申し上げます。今年度も例年に変わりなくボランティア行事を計画しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



～御殿場小山レスキューサポートバイクネットワーク～

「災害ボランティア」御殿場・小山（RB）レスキューサポート・バイクネットワークは、阪神淡路大震災後「自分の町は自分で守ろう」を合言葉に発足しました。

14年前の東日本大震災や昨年元旦に発災した能登半島地震では、道路の隆起や陥没で被災直後の道路は自動車等は全く走れず、その状況下で会員が実感したことは、私達（RB）の活動が、被災直後の「住民の安否確認・医薬品・小物搬送」に絶対に必要だということでした。

6月から続く鹿児島県沖群発地震、もしも南海地震が発生し、富士山噴火が起きたならば、私達の住む町は、どうなるのでしょうか？市内を縦横に走る国道は通行不能、東名高速道路は通行止め、信号は止まり市内は大混乱。情報が途絶えれば、けが人の救助もままならないかも知れません。

そんな時に、高い走破性を誇るオフロードバイクが、絶对的に大きな威力を発揮する事と信じます。御殿場・小山（RB）は、災害の無いことを願って、訓練しております。



＜御殿場・小山（RB）レスキューサポートバイクネットワーク＞

〒412-0024

御殿場市東山 662-2

☎ 090-2265-9992

【バイク隊長：勝又正秀

事務局：勝俣三郎】

～ 御殿場十字の園 くろっちょ～

地域活動支援センターくろっちょは、身体に障がいをお持ちの方の日常的な支援はもとより、外出、創作活動や機能訓練など、様々な活動の援助をさせていただき、通所施設です。ご希望に応じて福祉車両での送迎、入浴サービスをご用意させていただいております。定員15名の家庭的でホッとできる場所です。仲間と共に過ごす時間が、生きる喜び、生きる自由、生きる希望を生み出します！「これまでできないと諦めていたこと」「やってみたかったけど、なかなか1人では勇気が出なくて」そのような方々をくろっちょは全力で応援します！



＜御殿場十字の園＞

地域活動支援センターくろっちょ

〒412-0023

御殿場市深沢 1465-1

☎ 0550-83-1999

【担当：林真樹】



～ツクイ・サンシャイン御殿場～

ツクイ・サンシャイン御殿場は、御殿場川島田の地で地域の皆様のご支援を得ながら介護付き有料老人ホームとして18年目を迎えることが出来ました。

当施設は定員80名で地元にお住まいの方はもちろんの事、富士山をはじめとした素晴らしい環境で過ごしたいと県外の方もいらっしゃいます。

毎月行っている書道教室や民謡教室は地元の方に講師をお願いしております。近所の保育園との交流会では園児から敬老の日のプレゼントを頂きました。今後も地域の方々のご支援をいただきながら楽しい活動を行っていきたいです。

ツクイ・サンシャイン御殿場では入居のお問い合わせ・ご見学も随時受け付けているほか、体験入居もご案内しておりますのでお気軽にお問い合わせください。



＜ツクイ・サンシャイン御殿場＞

〒412-0045

御殿場市川島田 788

☎ 0550-81-3566

【担当：國安】



独立行政法人国立青少年教育振興機構 ～国立中央青少年交流の家～

国立中央青少年交流の家は、日本で最初に設置された国立の青少年教育施設です。全国に28施設ある教育拠点の一つとして、「体験活動を通じた青少年の自立」を目指し、青少年を中心に自然体験活動など、様々な体験の場や機会を提供しています。

■「国立中央青少年交流の家」では・・・

学校の宿泊学習の利用が主ですが、体験活動・学習活動・スポーツ活動など、様々な活動を行うことができます。家族利用や企業研修での利用にも使えます。施設に空きがあるときは、日帰りの利用も可能です。

■1年を通して、いろいろなイベント・教育事業を予定しています！！

「富士のさと オープンハウス2025」（今年は、11月1日（土）開催）では、地域開放事業として、地域の方々が自由に来場でき、様々な体験や展示を楽しんでいただきます。他にも、「富士のさと イングリッシュキャンプ」や「富士のさと 防災・減災教育キャンプ」など、子供たちが体験を通して、外国の文化や災害に対する知識や技能を学ぶことができます。詳しくは、交流の家 HP をご覧ください。

■法人ボランティアが活躍中です！

毎年6月頃に実施する「富士のさと ボランティア養成研修」に参加し、法人ボランティアに登録した高校生や大学生、社会人が教育事業などで活躍しています。



＜国立中央青少年交流の家＞

〒412-0006

御殿場市中畑2092-5

☎ 0550-89-2020

【担当：間瀬】

第42回御殿場市ふれあい広場 に出店します！！

日時：令和7年9月27日（土）
午前9時45分～午後2時30分
場所：市民交流センター「ふじざくら」
※屋外（芝生広場）
内容：会報誌「みんなのわ」の配布、
アートバルーン、射的、東日本
大震災復興支援海産物の販売
被災地募金活動



11月8日ふれあい交流会を 開催します！！

日時：令和7年11月8日（土）
午前10時00分～午後3時00分
場所：国立中央青少年交流の家
内容：障害を持つ方、ボランティアの枠を
超えた交流を楽しむ
参加費：700円
申し込み：10月3日（金）まで
※市民の方で興味がある方の参加大歓迎です！
申し込み・問い合わせは社会福祉協議会まで
御連絡ください。

御殿場市ボランティア連絡協議会 年間活動日程

- 9月 [27日(土)] 第42回御殿場市ふれあい広場
10月 [18日(土)] 第229回全体会
11月 [8日(土)] ふれあい交流会
(担当：隊友会 森・運転ボランティアたんぽぽ早川)
12月 [20日(土)] 第230回全体会
1月 [16日(金)] 御殿場市災害ボランティア本部立ち上げ訓練参加（社協主催）
2月 [21日(土)] 第231回全体会
[21日(土)] みんなのわ(63号)発行
3月 [21日(土)] 理事会
4月 [18日(土)] 総会・第232回全体会
[予定事業] ◆障害者外出支援ボランティア養成(やさしい入門)講座
(担当：V連協副会長 大沼)
◆災害ボランティアコーディネーター養成講座(社協と共催)
(担当：災害VC御殿場 渡邊)
◆ボランティアリーダー研修会
◆障害者週間キャンペーン参加
通年 障害者外出支援ボランティアフォロー
通年 加盟団体紹介カード作成
通年 被災地支援に関する取組み
通年 ボランティア相談への対応

編集後記

今回の編集担当は「御殿場小山レスキューサポートバイクネットワーク」「御殿場十字の園」
「ツクイ・サンシャイン御殿場」「独立行政法人国立中央青少年交流の家」でした。
お問い合わせ、御意見等は、御殿場市ボランティア連絡協議会事務局までお願いいたします。

事務局 ■〒412-0042 御殿場市萩原 988-1 御殿場市民交流センター「ふじざくら」内
社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会 ☎ 0550-70-6801 Fax 0550-89-5501